令和３年度　福井市旭小学校スクールプラン

福井市学校教育目標
『郷土福井に誇りを持ち、
たくましく生きる子どもの育成』

令和３年度　福井市学校教育方針
地域に根ざす「学びの一貫性」

福井市成和中学校区教育
「主体的に行動し、
共に学び合う
児童・生徒の育成」

学 校 教 育 目 標
「自主性に富む子
仲よく励まし合う子
心身ともに健康な子」の育成

校 訓
「自主」「協力」「健康」

めざす児童像
あかるくあいさつする子
さいごまでやりぬく子
ひとと仲よく助け合う子

＜教職員の願い＞
「子供が楽しいと感じる
魅力ある学校づくり」
○わかる授業・
魅力ある授業づくり
○みんなが笑顔の学級づくり

＜児童の実態＞
・素直な心をもち、真面目に取り組む
・落ち着いて学習に取り組む
・自分で考えて行動したり、積極的に自分の考えを発表したりすることが苦手

旭小学校の研究主題
「すすんで学び合い、考えを深める子の育成」
～伸びを自覚し、意欲が高まる授業づくり～

＜保護者・地域の願い＞
・旭地区を愛し、地域に貢献できる子
・確かな学力を身に付ける子
・思いやりの心をもち、自分も友達も大切にする子
・心身ともにたくましい子
・安全で安心できる学校

重点目標と具体的な取組

学ぶ力の育成

◎学ぶ楽しさを実感できる授業づくり
・主体的、対話的で深い学び
・見通しをもって学習に取り組む課題の工夫
・お互いに認め合う学びの場の工夫
・伸びを自覚し、新たな学びにつなげる評価の工夫

○基礎学力の定着
・「めあて」と「ふり返り」で、見通しをもたせた授業と学習内容の定着…学習プレート
・国語辞典の積極的な活用
・学習のやくそくの定着

○読書活動の推進
家庭学習の習慣化
・読書タイム、親子読書、
・自学ノートの充実

豊かな心の育成

◎一人一人のよさを認め合う学級づくり
・一人一人が安心して自分を表現できる学級づくり
・一人の子に多くの教職員が関われる仕組みづくり

○仲良く助け合い、夢や希望をもつ児童の育成
・縦割り活動の充実
・自己有用感や自己肯定感を高める学校行事や体験的な活動

○思いやりや気配りの気持ちの醸成
・道徳教育や人権教育の充実
・目を見て、笑顔で、元気よくする挨拶の推進
・履き物（＝心）をそろえて、気持ちよい１日をスタート

健やかな体の育成

◎自分の健康に目を向ける児童の育成
・旭体操と体育授業の充実
・校庭での外遊びの推奨
・意識を高め、習慣化を図る保健指導

○家庭での規則正しい生活習慣の確立（PTAの協力）
・もりにこウィーク
（早寝、早起き、朝ごはん）
・ＩＣＴもりにこ
（スマートルールの励行）
・栄養教諭との連携による望ましい食の指導

○児童・保護者の防災や安全に対する意識の向上
・計画的に行う避難訓練、交通安全教室
・安全マップの作成

信頼される学校づくり

◎児童、保護者、地域と向き合う教職員
・教育相談や個人面談等による児童理解
・保護者や地域の方と直接顔を見て話せる関係の構築

○社会に開かれた教育課程の実現
・「旭小プラン」をもとにした地域参画、地域貢献
・教育ウィーク等による学校公開
・学校だよりやホームページ等による情報発信

○園小中の連携推進
・園児と児童の計画的な交流
・中学校区共通の学校評価の実施
・「もりにこウィーク」、「ＩＣＴもりにこ」の実施

○授業がわかる。（児童：90％）
○授業に主体的に取り組んでいる。（児童：90％）
○授業中、友だちと話し合う活動を通して、自分の考えを深めたり広げたりしている。（児童：90％）

○毎日学校に通うのが楽しい。（児童：90％）
○みんなで何かをするのは楽しい。（児童：90％）
○夢や目標をもっている。（児童：90％）
○我が子は、学校生活を楽しんでおり、友人関係も良好である。（保護者：90％）

○体育の授業や休み時間に思い切り体を動かしている。（児童：90％）
○早寝、早起き、朝ご飯の習慣が身に付いている。（児童：90％）
○ＰＣやゲーム機等をルールを守って使用している。（保護者：90％）

○学校は子供一人一人を大切にし、温かく指導している。（保護者：90％）
○学校や地区のことに誇りをもち、好きである。（児童90％）
○地域と関わる学習を見直した「旭小プラン」のPDCAサイクルをまわす。

すべての学校教育活動は、「チーム学校」＝全教職員で組織的に取り組む。
児童も教職員もあたり前のことをあたり前に誠実に行うことで信頼を得る。　常に自分を振り返る。

＜業務改善のための取組＞
・学校行事や会議の見直し　・文書管理による校務の効率化　・地域の力の更なる活用